



郷心会連合会会長  
高場 敏雄

明けましておめでとうございます。会員の皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は待望の「エディオンピースウイング広島」も完成し、広島が街が大いに盛り上がった1年となりました。

郷心会においても 会員数が増加し、郷心会活動も活発化した年となりました。会員皆様方の様々な事業への積極的なご参加、誠にありがとうございます。

今年の干支は巳年です。巳年は「脱皮して以て大蛇と成る」と言われ、蛇が皮を脱ぐように、新しい自分に生まれ変わり、大きく成長する年です。

今年は、郷心会が発足して50周年を迎えます。これまでの会員皆様方のお力添えに感謝申し上げるとともに、巳年にふさわしく、新しい郷心会活動にもチャレンジをしてまいりたいと思います。

終わりに、新年が皆様方にとりまして幸多き年となることを心より祈念申し上げます。



## 「マツダファンフェスタ 2024 IN OKAYAMA」体感ツアー開催

11月10日(日)に、岡山国際サーキットで開催された「マツダファンフェスタ 2024 IN OKAYAMA」体感ツアーを実施しました。昨年に続き2度目ですが、今回は福山・府中郷心会合同で行い、合わせて11会員29名にご参加いただきました。1991年のルマン 24時間耐久レースで優勝した787Bのデモランでは、独特の爆音を轟かせて疾走する姿を何周も堪能できました。

パドックでは、787Bを始めとしたレーシングカーに触れる程の近距離でじっくり眺めたり、撮影したりもできました。ロードスター 35周年記念トークショーでは、4代の歴代開発主査が勢ぞろいし、開発裏話や当時の想いが熱く語られました。また、いち早くロードスター特別仕様車「35周年記念車」のお披露目も有り、注目を集めていました。

参加したお子様にも、磨きやプレス・鋳造などのものづくり体験・ミニロードスターによるキッズドライビング体験、ロードスターVR体験、電動RCカー走行体験会等の多種多様なコーナーが設置され十分楽しんでいただけました。

最後に、ドリフトショー(車両トラブルのため短縮バージョン)を楽しんだ後、サーキットを後にし、充実した1日となりました。

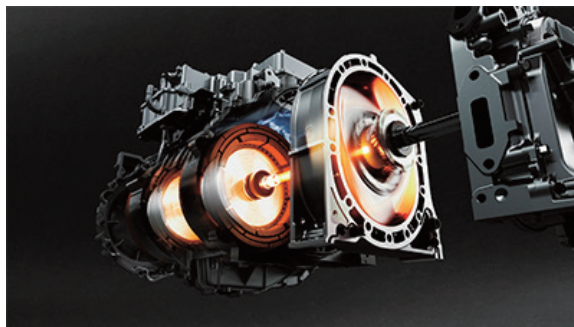




## 「e-SKYACTIV R-EV」が「2024-2025 日本カー・オブ・ザ・イヤー 実行委員会特別賞」を受賞

日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会が主催する「2024-2025 日本カー・オブ・ザ・イヤー」の最終選考結果が12月5日に発表され、「e-SKYACTIV R-EV」が、「2024-2025 日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会特別賞」を受賞しました。

マツダ車による同賞受賞は、2011年の「マツダ デミオ 13-SKYACTIV」以来、13年ぶり2回目となります。



「e-SKYACTIV R-EV」

## 「MAZDA CX-80」が「オートカラーアワード 2024」グランプリを受賞

マツダ株式会社は、12月14日に東京国際交流館プラザ平成（東京都江東区）で行われた、一般社団法人日本流行色協会（JAFCA）が主催する「オートカラーアワード 2024」の審査会において、「MAZDA CX-80（マツダ シーエックスエイティ）」がグランプリを受賞したと発表しました。

今回受賞したのは、「MAZDA CX-80」の外装色「メルティングクッパーメタリック」と、「ブラック」内装との組み合わせです。このグランプリは、今年最も魅力的なモビリティのカラーデザインに与えられる賞であり、マツダが同賞を受賞するのは2019年の「MAZDA3（マツダ スリー）」、「MAZDA CX-30（マツダ シーエックスサーティー）」以来となり、今回が4回目となります。



「MAZDA CX-80」XD-HYBRID Exclusive Sports  
メルティングクッパーメタリック / ブラック内装 (6人乗り)

## 「MAZDA CX-80」の展示会を実施

10月に発売した「MAZDA CX-80」を中心にマツダ車展示会を開催しました。

11月22日 広島県福山庁舎

11月28日 福山市役所

12月20日 神辺町商工会

